

労働の解放をめざす労働者党 (略称:労働者党)

参議院広島選挙区予定候補

泉安政 やすまさ を国会へ



長時間労働、差別労働の一掃を！

泉さんを推薦します

泉さんは、文字通り「額に汗して」働く、現場の建設労働者です。

若い頃はNHKの技術屋さんだったそうです。辞めた理由は、科学や技術は人間を富ませるものだと信じてきたのに、当時興隆してきたコンピュータが、働く者の仕事を奪ったり、

労働を無内容化してしまうことにショックを受けたからだと言います。

泉さんは、「学生時代に『共産党宣言』を読みかけたが、これまでの社会の歴史は階級闘争の歴史である、というその第一行から分かった」と、よく自己紹介します。社会変革をめざす時に、はじめてマルクスの言葉が分かったのでしょうか。いろいろなアルバイトも経験してきましたそうです。資本の搾取にあえぐ底辺の労働者への熱い連帯の気持ちには、だれにも負けないものがあります。

泉さんは、安倍自民党のさばり続ける、いまの閉塞状況を打ち破ることは、労働者党にしかできないと、立候補を決意しました。その熱い思いが労働者・働く者の心をつ

かみ取ってくださると信じています。(S)

泉安政の略歴

★1953年、大分県別府市に生まれる。その後、鳥取県米子市に転居。

★73年、米子工専卒業。同年、日本放送協会(NHK)に技術職として入局。77年

までの4年間広島放送局に在籍。77年、山口放送局に転出。労組分会の役員を担う。

80年、NHKを依願退職。

★86年以降、中小企業で型枠大工として働く。90年

代、地域の「日の丸・君が代」強制に反対する運動に参加。現在は、党支部長のかたわら、「資本論を読む会」のチユーターを務める。